

磐城時報

昭和十年七月廿五日
第四千四百六十一號
本報發行所 磐城石城町
電話 八四二
印刷所 磐城石城町
電話 八四二
郵政掛號 第一〇七九號
定額 一月三圓 三月八圓 半年一五圓 一年二八圓
廣告料 行内五割 行外七割 印刷費別計
代印 各種新聞紙 各種傳單 各種帳簿 各種表紙
代印 各種新聞紙 各種傳單 各種帳簿 各種表紙
代印 各種新聞紙 各種傳單 各種帳簿 各種表紙

全町を七方部に分け 肅正懇話會開催

來月一日から一週間に亘り
警察、役場、學校その他委員大活動

平町に於ける選舉肅正運動は昨日の第一回委員會に於て協議し更に八月十六日から二十二日まで一週間は文書宣傳により、八月一日から一週間に亘り町ボスター等を撤去して有権者に内七方部で懇話會を開催、一呼びかけ棄權防止、弊害一掃に般有権者を招集、青沼町長、努力することになったが、なほ今柴田平署長、各公私立學校校長、後それ、特別委員會及び委員ならびに各支部關係肅正委員總會を招集して具体案を練る筈出席して選舉肅正の徹底を期す。

最終回に形勢逆轉 磐中不覺の敗戦

十三日・對安積準決勝
石川連投の疲勞に崩る

縣下中等學校野球大會に出場連九對八 差僅か一点に迫り追撃日大勝を博して優勝候補の鏡鏡を見せ更に九回表最後のを示した磐中軍は今日二十四日午後攻撃には磐中得意の集中安打を前十時から安積中學校と對戦し發揮して一擧四点を擧げ十二點九と三點をリードしてこのまゝ去月母校グラウンドで安積と對戦不覺の敗をなめた磐中軍は雪辱の意氣に燃え必勝を期して戦つたが、石川投手の鐵腕も連投に些か疲勞を覺え安積打撃陣の乗るころとなり三回三點、四回四點、七回二點計九をリードされて大勢既に決したかに見えたが、磐中憤然として攻撃開始、七回二點、八回一擧六点を奪還して

舉肅正委員神前宣誓式は二十四日午後二時から同村中山佐藤久嶺神社で執行する。

凶作對策工事 四町村許可

合計一萬八千圓
近日中に着工す

日本旅行協會郡山支部では目下四倉海水浴客を募集中であるが団体人数は五百名で来る二十八日四倉に來演する予定である。

泉村謎の殺人事件 女の身許判明

小名濱町の年増女給
犯人今夕までに逮捕か

泉村大字下川字志津地内山林に於て大體の目當がついたので今夕までに逮捕されるらしい。或は無理心中の片割れではない死体あるを通行人が發見植田署に急報したので警署長以下出張視したところ、何等外傷なく背後からはかひ締めにされて扼殺された疑ひあるのである。

頭上から岩石落下 鐵管理設人夫不慮の重傷

永戸村大字永井小玉川第二發電所水路工事人夫牛島朝吉(三三)で些か期待外れであつたが、二十二日鐵管理設工事に従事して平日より三割増し見當で中頭上から直徑五寸位の岩石落つた、一方スピード時代の四下して左足に全治一ヶ月の重傷倉行乗合自動車、貸切等も平日を負つた。

内郷村選肅 第一回委員會

二十七日開く

内郷村第一回選舉肅正委員會は二十七日午前九時から村會議事堂で開き選舉肅正運動の具體的協議をなす。

爽涼に禍ひされて 海岸行き人出少し

平驛、自動車屋さん些か落膽
それでも平日の三割増

今夏最高気温の昨二十三度、昨夜の一夜明けけては土用の丑の日、爽涼の空気が流れて来たので、海岸行きの人も豫想を棄切つてや、すくなかつた感がある。

ミナトの長、大暴れ 難題つけて酌婦に暴行

小名濱町古港野崎定行方漁夫渡邊を付けて暴行を加へ始めた邊定夫(三三)同町立花雄七方漁の付近民に助けを求めたので、夫(一八)の兩名は兵兒帯に石を包み前の揚句同町中町地内徘徊中料部足部に全治二週間の重傷を與理屋倉持せん方酌婦大竹ふみ(一八)に突當つたところ、難題された。

藝妓踏倒し逃走 五十圓の懸賞付

仙臺市東一番丁濱の家方抱藝妓歌子こと盛岡市第一地刺生れ河邊セキ(二二)は去る五日午前八時ごろ前借金を路倒して無断家出したが、石城地方の海岸に潜伏してゐるらしいから五十圓の懸賞金を付して抱へ主鈴木チセから二十四日平署に寫真を同封搜索願。

きのふの暑さに 氷、實に五千貫也

平製氷會社昨日の配給量

小川江水利 滞納額減少

春藪景氣影響か、石城郡小川江水利組合では目下九年度組合費賦課額滞納整理を行つてゐるが、今年春藪高騰により農家の懐が合も温い、滞納額は僅かに九十九名、二百四十九圓九十二錢に過ぎず、これを前年の百六十三名、四百四十四圓七錢に比較すると六十四名、百八十四圓四十五錢の減少を示してゐる。滞納は神谷の四十三名九十九圓一錢、大浦の二十三名七十二圓四錢、大關格で平、四倉兩町村は皆納であつた。

平驛の乗客数をきくと、七時五十分久ノ濱行臨時列車の乗客は、四倉一〇〇名、久ノ濱波立行は、八時二十分普通列車乗客は百五、九時三十分久ノ濱行臨時列車は、久ノ濱行一四、四倉行一〇八

僅かの氷で非常に早く

丸ほん冷蔵器

今年の外壁の絶縁装置を完全に改良を加へましたので、より一層僅かの氷で非常に早く冷える様になりました。内部の構造にも一大改良を加へましたので排水が長く、すべて便利になりました。爲に貯蔵される期間も延長されました。価格は……精選した材料を、完備したる製法に依る大量生産の爲良品を廉價に御提供する事が出来た。

丸ほん新家庭型……金十五圓より
丸ほん新家庭型……金七十圓まで

●各種豊富陳列……御一覽を願います。

株式会社 丸ほん商店

營業所 平町三丁目一六 電話三三九番
製作所 平町新田前 電話一八二番

謹告

當社儀御蔭を以て昨年に倍し益々繁榮を極め舊事務所の如きも狹隘を感じ左記に移轉し順潮に營業能任候、然るに最近頻々として何等根據も無き當社の惡評をなすものある趣を加入者より屢々御注意有之候へ共當社は營業方針に變る處なきは勿論誠實第一をモットウとして其の經營に邁進致し居り候に付御見解御誤りなく永遠に御指導御後援賜り度幾重にも御依頼申上候

尙今後右の如き不徳漢現はれたる際は御迷惑乍ら實費賠償可申上候に付御一報相煩はし度願上ます。

平町十五丁目角

加入者各位 德合資會社平支店

輪界に唯一ツ

鋼鐵製全廻轉部防水式
山口ノ自轉車
注油不要、堅牢經濟品ノ良イ値ノ安イ
(カタログ進呈)

代理店 大高自轉車店
平土橋

第卅一期營業報告

昭和十年五月卅一日現在

貸借對照表

未拂込株金	三、五〇〇・〇〇〇	未拂込株金	三、五〇〇・〇〇〇
未取付金	七、四九六・五七〇	未取付金	七、四九六・五七〇
貸付金	一、四七〇・〇〇〇	貸付金	一、四七〇・〇〇〇
預り金	一、〇〇〇・〇〇〇	預り金	一、〇〇〇・〇〇〇
現金	一、〇〇〇・〇〇〇	現金	一、〇〇〇・〇〇〇
債権	一、〇〇〇・〇〇〇	債権	一、〇〇〇・〇〇〇
借入金	一、〇〇〇・〇〇〇	借入金	一、〇〇〇・〇〇〇
負債	一、〇〇〇・〇〇〇	負債	一、〇〇〇・〇〇〇
合計	一、〇〇〇・〇〇〇	合計	一、〇〇〇・〇〇〇

藤寅

毎度御引立を載いてゐる。
冷たい美味しい飲物
アイスクリーム・アツキアイス
ミルク・ケーキ・クリームソーダ
豆・其他氷水各種
相初めました是非……夏の夕御散歩
歸りに御立寄り下さい

迅速 出前

電話一四一 番

吸入用酸素 純度99%

モノサシ
マノス
ハカリ
秤ノ取緒・錘系・修覆改シマス
寫眞機
材料一式

体温器
寒暖計

關内藥局

夏は來り

本年も清新なキクチの
白靴を、二・五〇より六圓まで
野に山に新製耐久力の
ハイキング靴を
七・五〇より
婦人洋装にスマートな
ハイヒール靴を
七・五〇より

通驛四平
店ンバカツク地菊
九五六電

氷は魚清!!

電話四六七番へ

本店 魚清氷卸部
支店 江名町築港内 販賣所
電話六九番

パラソル豊富陳列

近代趣味……
ツルヤ
電話一四〇

明雲堂眼科醫院

平驛前 電話六六九番

母チヨ儀永々病氣之處療養不相叶
二十二日午後三時遂に死去仕候間
此段御通知申上候
追而七月二十六日午後一時自宅に於て告別式相營
み午二時出棺大寶寺に埋葬可仕候
昭和十年七月廿四日
平町白銀町

- 親 吉田禮次郎 (署名)
- 親 吉田喜代治
- 親 鈴木光吉
- 親 柴田徳二郎